

開催協議会名	令和5年第1回出雲警察署協議会		
開催日時	令和5年2月28日（火）午後2時から午後4時30分まで		
出席者	公安委員会	1人（金崎委員）	
	協議会委員	13人（錦田会長、野津副会長、石倉副会長、大國委員、カミーラ委員、蒲生委員、兒玉委員、曾田委員、竹内委員、竹田委員、安田委員、山西委員、原委員）	
	警察署	14人（署長、地域官、主査、総務課長、留置管理課長、生活安全課長、生活安全課指導官、地域課長、平田広域交番所長、大社広域交番所長、刑事第一課長、交通総務課長、交通捜査課長、警備課長）	
会議・協議	署長からの 諮問	諮問事項	令和5年出雲警察署運営指針及び重点目標について
		説明概要	関係課長が、諮問事項について説明した。
		答申(意見等)	<p>令和5年出雲警察署運営指針及び重点目標について</p> <p>1 「子供・女性・高齢者を重点とした安全安心の確保」、「凶悪な犯罪等の検挙と組織犯罪対策の推進」</p> <p>○【委員意見】</p> <p>地味ではあるが、高齢者の被害防止には対面で直接話しかけることが大切ではないか。</p> <p>○【警察署回答】</p> <p>警察官や交通安全アドバイザー等が行っている高齢者方の訪問活動等を引き続き実施する。</p> <p>○【委員意見】</p> <p>出雲市の防災無線で特殊詐欺被害防止等の広報を行っているが分かりにくい。同じ文言を二度放送すれば分かりやすいのではないか。</p>

○【警察署回答】

警察からの放送は二度繰り返すよう依頼したい。

○【委員意見】

パトロールではないが、住民も散歩の時など色々な道を歩くなどして地域全体で防犯意識を高めなければならない。

○【警察署回答】

委員の意見も一つの方法である。その他、鍵かけや防犯カメラの設置等自主防犯活動が広がれば治安が良くなると考える。

2 「高齢者を重点とした交通事故防止対策の推進」

○【委員意見】

通学路の横断歩道を整備していただき感謝している。その他の横断歩道の整備もお願いする。

○【警察署回答】

優先順位を踏まえ順次進めていきたい。

○【委員意見】

交通安全対策を警察だけで全て対応することは難しい。企業等にも協力を求めるべきである。

○【警察署回答】

ボランティアや企業等の協力を得ており、ある企業では反射材がある商品の陳列方法等で協力を得ている。

○【委員意見】

出雲署の広報等もあり、地元の道路の危険箇所は分かるが、他の地域の危険箇所は分からない。

○【警察署回答】

引き続き、情報提供をしていきたい。

3 「テロの未然防止と災害等への対処」

委員からの意見なし。

4 「安全安心なサイバー空間の確保」

委員からの意見なし。

5 「社会の変化に適應する警察運営の推進」

		<p>○【委員意見】</p> <p>「市民を守る」というのは大変だと思う。出雲署はきめ細やかな活動を行っていると思う。私達も家族などと話し合い、守るべきものは守って生活したい。</p> <p>○【委員意見】</p> <p>今後もしっかりと警察の活動を行っていただき、活動の情報発信をお願いする。</p>
	公安委員総括	<p>積極的な意見交換をしていただいた。本協議会を通じ、警察署協議会は必要であると強く感じた。私たちが暮らす社会はめまぐるしく動き、警察を取り巻く環境も変化しているが、警察はしっかり対応していると思う。</p> <p>今後も情報発信や住民との良好な関係を築いて欲しい。</p> <p>最後に、住民の方には警察は取り締まる立場ではなく、相談できる立場であると認識して欲しい。</p>
視 察	通信指令システムについて	

写 真	 <p>【会長挨拶】</p>	 <p>【公安委員挨拶】</p>
-----	---	--



【署長挨拶】



【協議状況】



【視察状況】

※同内容でホームページにも掲載とする。

※記載内容に応じ、複数枚に渡っても差し支えない。